

## 平成26年度 第7回卒業式 式辞

陽ざしがすっかり明るくなり、新しい春の訪れがそこここに感じられる季節となってまいりました。

この佳き日に、大阪府立緑風冠高等学校第7回卒業証書授与式を挙げていただきましたところ、大阪府教育委員会ご代表、高階章一様、大阪府議会議員、内海久子様、大東市教育委員会ご代表、岸野匡憲様、大東市立の8中学の校長先生方をはじめ、多数のご来賓の皆様には、公私ご多用の中、ご臨席を賜り、誠にありがとうございます。高いところからではございますが、厚くお礼申し上げます。

ただ今、卒業生267名に卒業証書を滞りなく渡すことができました。このように生徒たちがめでたく卒業できましたのも、日ごろから学校を温かく見守ってくださる皆様方のご支援の賜ものと重ねてお礼を申し上げます。

卒業生の皆さん、本日はご卒業おめでとうございます。皆さんは雨の日も風の日も通いなれた緑風冠を、いま飛び立とうとしています。3年間の皆さんの努力と精進に対して心から拍手をおくります。

ここにいる一人ひとりがしっかりと積み上げてきた成果が、今日の晴れの卒業の日をもたらしました。

楽しいことも多かったでしょうが、辛いこと、厳しいと思われることもあったでしょう。しかしそうした困難も、皆さんは立派に克服してきたわけです。私は皆さんのそうした努力に対し、まず敬意を表したいと思ひますし、ほめたいと思ひます。と同時に、皆さんの頑張りを陰で支えてくださったご家族、先生方、友人、地域の方々、そして府民の皆様の大きな力があつたことを決して忘れないでください。

入学した時に、学年の先生方が学年スローガンとして、7期にちなんで「7つの気」を掲げてくださいました。思い出してみてください。「元気」「勇気」「やる気」「根気」「負けん気」「勝ち気」そして優しい気持ち「優気」でした。言葉には魂が宿ると言ひます。皆さんの心の中に7つの気はしっかりと根付いていますか。

いま、3年間の様々な思い出を一瞬の出来事のように思い出している人も多いのではないかと思います。勉学のことでしょうか。部活動のことでしょうか。文化祭や体育大会、飯盛山での耐寒訓練、北海道に行った研修旅行など学校行事のことでしょうか。自己を精一杯に鍛錬したことは、今後の人生に必ず役に立つことでしょう。そして、再び巡ってくることのない友との貴重な思い出として、それをいつまでも大切にしてください。

さて、社会はいま驚くべきスピードで変化しています。携帯電話ひとつをとってみても、この5年間に、単に連絡をやり取りするためだけの道具ではなくなりました。スマートフォンやタブレット端末を通して、様々な情報が好むと好まざるを問わず飛び込んで来て、知らず知らずのうちに私たちの行動を決定づけています。皆さんも、ラインで入ってくる情報に一喜一憂しているのではないのでしょうか。それらに流されないためには、「正しいこ

と」をする、「間違っただけ」をしないというしっかりとした意志の力が必要になります。現在、テロとの戦いが全世界で叫ばれています。なぜテロが起きるのか、それを考えなければ復讐の連鎖を断ち切ることはできないでしょう。何となく生きていくのではなく、考えて、判断して、個人レベルで行動しなければ、悪い方向に進んでいく世界を止めることはできません。

また、考えているだけではなく、事を為すためには、意欲が必要です。意欲は、夢を追う力と言い換えてもいいかもしれません。

古くからクラーク博士の「青年よ、大志を抱け」という言葉が有名です。しかし、この言葉には大事な続きがあることをご存知でしょうか。それは、「青年よ、大志を抱け。しかし、それは金のためや利己的な満足、そして、うたたかのように消える名誉とか名声のためではない。人間が人間として、世のため、人のためになることを達成するための大志であれ」というのです。自分のためにではなく、人のために努力する時、私たちは自分の限界を超えることができます。私は、少し大人しく見えた皆さんに、こういう意味を含めて、大志を抱いてほしいと願っています。

最後になりましたが、保護者の皆様には、立派に成長されましたお子さまのご卒業を心よりお祝い申し上げます。卒業という節目を迎えたお子さまの姿に感激もひとしおと思います。三年間本校の教育方針、教育活動に深いご理解をいただき、ご協力、ご支援をくださいましたことに厚くお礼申し上げます。来年度には創立十周年を迎えます。今後とも、本校発展のためにお力添えをお願いいたします。

さあ、今日を境に新しい世界に踏み出す皆さんに、これからも輝き続けることを期待して、3年生のキャッチフレーズ「不倒不屈」という言葉をはなむけの言葉として、最後に送りたいと思います。

皆さんの前途が洋々たるものとなり、幸多かれと祈念して、式辞といたします。

それでは、ごきげんよう。

平成27年3月3日 大阪府立緑風冠高等学校長 井上 慎一